

# 広報おち



<http://www.town.ochi.kochi.jp/>

2008

1

No.439



越知保育園お店屋さんごっこ

## ■町民の動き (19.12.1現在)

人口	6,999人	(△ 9人)
男	3,266人	(△ 4人)
女	3,733人	(△ 5人)
出生	0人	
死亡	13人	
転入	15人	
転出	11人	
世帯数	3,090戸	(△ 4戸)

## 今月の行事

1月20日  
第24回 越知町  
ピットリロードレース

# 新年のごあいさつ



越知町長 吉岡 珍正

明けましておめでとうござ  
います。新春をご家族おそろ  
いでお迎えのことと心よりお  
喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと日本  
の国政に大きな変動のあつた  
年となりました。その第一は、  
小泉政策を引き継いだ安倍内  
閣の崩壊であります。昨年7  
月29日に実施された参議院選  
挙、小泉内閣への不信と不満  
を一拳に受けた形の結果とな  
りました。結果的に自民党が  
地方から大きな反発を受けた  
こと以外のなにもでもあり  
ません。引き続きその責任を  
取つての…？安倍総理大臣の  
辞任。衆議院では与党多数、  
参議院では野党多数という異  
例の議会構図となりました。  
そして、今後予想されます衆

議院解散選挙も、疲弊する地  
方の積極的支援や、都市と地  
方との格差是正などに対し、  
具体的、迅速かつ効果的に対  
策が打たれない限り、結果に  
おいては参議院選挙と同様の  
ものになると推測します。

昨年11月27日から29日まで  
東京において、平成19年度全  
国市町村会（NHKホール）  
や全国過疎地域自立促進連盟  
第38回定期大会をはじめ、多  
くの全国組織の会議があり、  
福田総理の地方に対する考え  
方をお聞きしたり、それぞれ  
の国会議員との意見交換の中  
で、平成20年における一定の  
希望的方向性は確認できた  
と思っておりますが、「地方へ  
の強力な支援」や「都市と地  
方との格差の是正」にどれだ

け本気で取り組んでくれる  
か、これからの活動を見守つ  
ていきたいと思っております。  
行政は企業ではありません。  
私たちは住民の安心・安全に  
住むことのできるサービスの  
提供づくりであり、企業は営  
利を求めのが原則です。お  
のずから立場が違います。市  
場原理主義を振りかざした今  
までの国のやり方を大きく変  
えていかねばなりません。国  
民はすべて平等なはずですか  
ら…。

ところで「合併問題」につ  
きましては、住民の皆様も多  
分感じていたのではないかと  
思います。現在、県の進め  
ています「高知県を6プロッ  
クにする」という方向ですけ  
れども、県の合併支援室が県  
内の自治体や議会と接触した  
感じでは、この実現は非常に  
困難であると理解しているよ  
うであります。また、県民の  
方々もなんとなく「合併は一  
応片付いた」と思っているの  
ではないでしょうか。参議院  
選挙で惨敗した自民党は、福  
田内閣が誕生し、「地方の再  
生」に積極的に動きだした様  
子もみられることから、「今  
後の合併はもう少し政府のや

り方を見守つた方がいいので  
はないか」との動きもあり、  
合併問題については県自身  
も、大きくスピードダウンし  
ている現状であります。新た  
な合併以外の手段として、地  
方自治体を守り、将来あるべ  
き姿として、現在、市町村が  
行っている、国保事業や介護  
事業、教育委員会、消防、租  
税債権管理機構、その他多く  
の事業の広域化を推進する方  
向に大きくその舵を切り替え  
ました。ますます進む少子化  
や高齢化、また、急激な人口  
減などを考えた場合、いくつ  
かの市町村が合併するより、  
もっと大きくすべての事業に  
ついて広域連合として運営し  
発展する方が望ましいかも分  
かりません。県としては、多  
くの首長との話し合いの中で  
「大方の皆様のご理解が得ら  
れた」との判断にたち、多く  
の事業の「広域連合化」に向  
けて、すでにその素案を示し  
ております。（その内容につ  
いては昨年12月議会のおり議  
員の皆様には説明いたしまし  
た）

ところで昨年の「年頭のご  
あいさつ」の中でもお話しし  
たしましたが、いよいよ本年

4月より「後期高齢者医療制  
度」がスタートします。これ  
は国の押し付けによって制度  
化されたものであり、いくつ  
かの問題点もありますが、こ  
れも県単位全市町村で加入し  
運営しますから「広域連合」  
であることは間違いありませ  
ん。先に述べました、県の  
「広域連合」は、このように国  
からの押し付けだけでなく、  
よりよい方向と運営を自ら創  
り出そうとするものです。合  
併問題について、とりあえず  
現状をお知らせしました。

さて、昨年は全国的に数多  
くの殺傷事件や、火災による  
死亡事故、交通事故の多発な  
ど、心が痛む出来事が毎日の  
ようにテレビや新聞で報道さ  
れました。今年こそ、希望あ  
ふれ、安全で安心できる世の  
中になればと願っています。  
町財政は、非常に厳しい昨今  
ではあります。今まで以上  
に住民のため、町のため頑  
張って参りますので今後とも  
ご指導ご支援を賜りますよう  
お願い申し上げます。終わり  
になりましたが、皆様方の  
益々のご多幸をお祈りし、年  
頭のごあいさつといたしま  
す。

# 新春のごあいさつ



議長 山橋 正男

新年明けましておめでとございます。

皆様方には、新しい希望と決意を持って、年の初めを迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、食品に対する国民の信頼が大きく揺らいだ一年でありました。産地や製造年月日、消費期限などが偽って製造販売され、人間生活の最も大事な部分である、食の安全性を裏切った結果となりました。

消えた年金問題も国民に大きな衝撃を与えました。高齢者には医療費や保険料の引き上げ、医療制度の改革などが加わり、安心して暮らせる年金制度が大きく崩れようとしています。一日も早くこの間

題解決を進め、不安のない年金制度の確立が求められています。

さて、参議院選挙における自民党の敗北は、地方の苦しい現状を国民が示した結果だったと思います。安倍内閣から福田内閣に代わり「都市と地方の税収の格差是正」「過疎地への交付税の増額」「ふるさと納税」などといった地方にとって朗報な議論もされています。しかし、まだまだ都市部の反発があり樂觀はできません。議会としましては、地方財政の好転を図るため、地域間格差の是正を国に対し強く要請して参ります。

また、16年ぶりの新知事には、全国最年少知事の若さと財務官僚としての経験を生かして、寂れた高知県を立て直し、県民生活に活気を取り戻していただくよう心から期待をしています。

農産物の貿易自由化論議も心配されます。関税が引き下げられ、輸入農産物が今以上に増えますと、国内農業の崩

壊にもなりかねません。しかしながら近年、輸入野菜の農薬問題で、地産地消や有機栽培などといった国内農業が見直されていることも事実です。今後は、輸入農産物に對抗した安心・安全な農産物供給と自給率向上、地域農業の充実強化を図るため、本町などの中山間地農業への政策支援を強く求めていく所存です。

12月議会では、平成18年度決算を認定しましたが、総額は年ごとに減っており、財政状況の厳しさを痛感しています。平成20年度予算も引き続き厳しいものになると思いますが、住民サービスの低下はできる限り避けなければなりません。われわれ議決機関も執行部と知恵を出し合い、皆様の声を的確に町政に反映させ、住民福祉の向上と町勢躍進に全力を尽くして参ります。どうか本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願ひ申し上げますとともに、皆様にとりまして実り多い一年でありますことをお祈りしまして、新年のごあいさつといたします。

## 消防署だより

### 窒息事故を防ごう

毎年、正月の時期になると、餅を咽喉に詰まらせて亡くなるという残念なニュースを耳にします。食物を飲みくたす、嚥下(えんげ)能力が衰えることが主な原因であり、きちんと飲みくたせなかった餅が食道をふさいで窒息してしまうことで起きる事故です。特に65歳以上の高齢者は餅を食べる際に注意する必要があります。餅による窒息時の応急処置を知っていれば、最悪の事態を回避できる可能性が高まります。今回は、餅を中心とした「誤嚥(ごえん)」による窒息事故の対処法などについて紹介します。

#### 背部叩打法(はいぶこうだほう)※意識のある人に対して行います。

①ものを詰まらせた人(以下「傷病者」といいます。)が立っている、または座っている場合は、やや後方から片手で傷病者の胸もしくは下あごを支えて、うつむかせます。(傷病者が倒れている場合は、傷病者を手前に引き起こして横向きにし、自分の足で傷病者の胸を支えます。片手で傷病者の顔を支えます)

#### ②もう片方の手の付け根で、

傷病者の肩甲骨と肩甲骨の間を強く、迅速に叩きます。

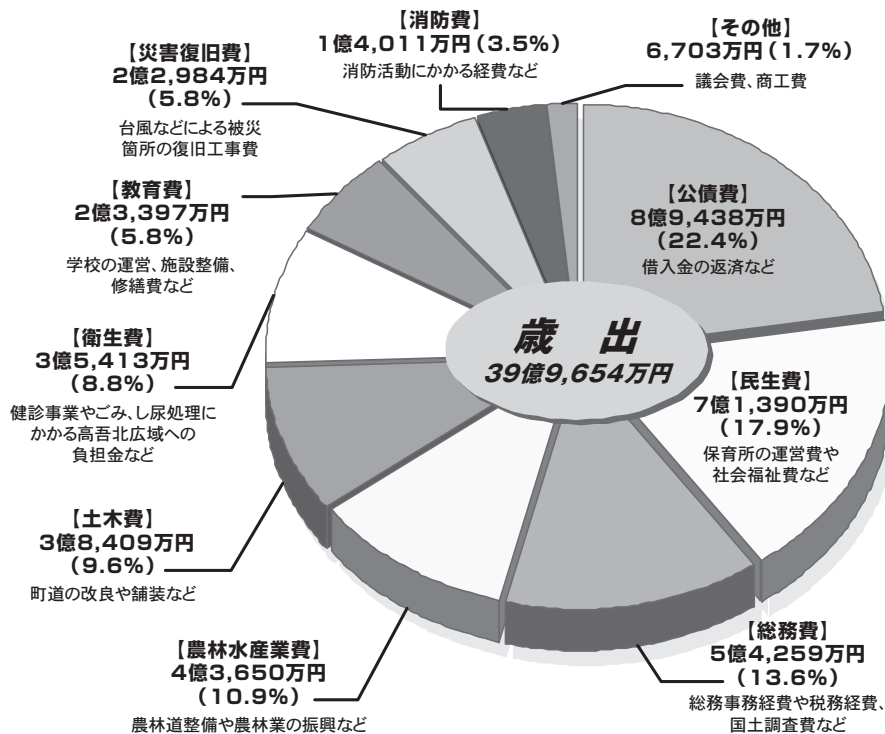
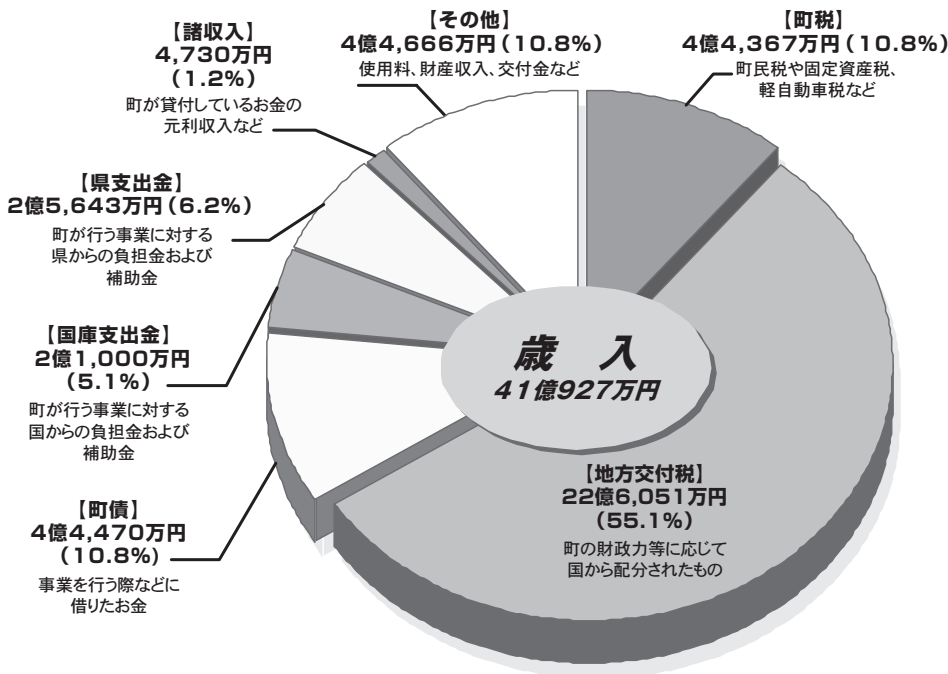
#### ③口の中を見て餅などが出てきたら

取り除きます。



# 平成18年度 決算状況の公表

## 一般会計決算の概要



平成18年度の決算が、一般会計をはじめとする9会計について、12月定例町議会で認定されました。町民の皆さんから納めていただいた税金や国からの地方交付税等がどのように使われたのか概要をお知らせします。

一般会計の決算額は、歳入総額41億927万円(前年度比較1億854万円の減額で2.6%減)、歳出総額39億9,654万円(前年度比較7,502万円の減額で1.8%減)で歳入・歳出ともに前年度と比べ減少しました。歳入歳出差引1億1,273万円から繰越明許費2,550万円を差し引いた実質収支は8,723万円の黒字となりました。

歳入では、町民税は税制改正により増収となりましたが、固定資産税が評価替えにより減収となり、町税全体で1,194万円(2.6%)の減収となりました。地方交付税と臨時財政対策債を合わせた額が、前年度と比較して1,352万円(0.6%)の減となりました。地方交付税が減となり始める前(平成12年度)と比べてみますと、実に3億3,417万円(12.2%)の減になっており、地方交付税が歳入の半分以上を占めている本町にとって厳しい財政状況になっています。

歳出では、目的別に見ると公債費が一番多くなっており、8,331万円(10.3%)の増となりましたが、過去の借入金7,562万円を繰上償還したことによるものです。ついで民生費(社会福祉費や介護保険事業特別会計等の繰出金など)、総務費の順に多くなっています。

主な事業と決算額、各会計決算、地方債現在高、基金の状況については、各表のとおりです。

【平成18年度各会計決算】

会計名	歳入	歳出	差引額	
一般会計	41億9,272万円	39億9,654万円	1億1,273万円	
特別会計	簡易水道事業	1,334万円	1,327万円	7万円
	国民健康保険事業	8億8,135万円	8億1,549万円	6,586万円
	老人保健事業	14億9,112万円	15億3,271万円	△4,159万円
	下水道事業	1億6,655万円	1億6,646万円	9万円
	土地取得事業	4,240万円	4,240万円	0万円
	蚕糸資料館事業	15万円	15万円	0万円
	自然の森博物館事業	2,314万円	2,314万円	0万円
	介護保険事業	8億7,232万円	8億3,522万円	3,710万円
	合計	75億9,964万円	74億2,538万円	1億7,426万円

【地方債現在高の状況】

会計名	17年度末現在高	18年度増減額	18年度末現在高	
一般会計	54億1,801万円	△3億6,019万円	50億5,782万円	
特別会計	簡易水道事業	1,266万円	△341万円	925万円
	下水道事業	16億9,591万円	△7,839万円	16億1,752万円
	土地取得事業	4,180万円	△4,180万円	0万円
合計	71億6,838万円	△4億8,379万円	66億8,459万円	

【基金現在高の状況】

基金名	17年度末現在高	18年度増減額	18年度末現在高	
財政調整	2億8,074万円	5,178万円	3億3,252万円	
減債	4億200万円	10万円	4億210万円	
特定目的基金	施設整備	639万円	2,976万円	3,615万円
	地域福祉	1億9,394万円	10万円	1億9,404万円
	中山間ふるさと水と土保全対策事業	1,073万円	0万円	1,073万円
	ふるさとづくり	5,262万円	2万円	5,264万円
	横倉山自然の森博物館事業	1億126万円	△2,063万円	8,063万円
	片岡進学	74万円	0万円	74万円
	教育	356万円	0万円	356万円
蚕糸資料館事業	5,135万円	△12万円	5,123万円	
合計	11億333万円	6,101万円	11億6,434万円	

【主な事業と決算額】

●総務費	
国土調査費	3,301万円
ガードレール・カーブミラー設置工事	112万円
廃止路線代替バス運行費補助金	580万円
●民生費	
重度心身障害児(者)医療費支援事業	2,829万円
障害者施設訓練等支援費事業	3,483万円
国民健康保険特別会計繰出金	7,418万円
老人保健特別会計繰出金	1億1,753万円
介護保険特別会計繰出金	1億2,619万円
児童手当支給事業	3,012万円
定期予防接種等事業	605万円
老人保健事業	1,619万円
町社会福祉協議会補助金	450万円
広域シルバー人材センター補助金	330万円
●衛生費	
高吾北広域町村事務組合負担金	2億4,855万円
患者輸送車委託事業	374万円
●農林水産業費	
中山間地域等直接支払制度	3,920万円
農道改良工事等	6,028万円
土地改良総合基盤整備促進事業	2,121万円
作業班関係事業	1,911万円
森林管理道整備事業	1億3,051万円
●商工費	
商工会・観光協会補助金	1,038万円
●土木費	
県営事業負担金	479万円
町道修繕工事等	2,800万円
町道改良・舗装工事	1億2,051万円
下水道事業特別会計繰出金	1億2,568万円
●消防費	
高吾北広域町村事務組合負担金	1億622万円
●教育費	
交流事業	981万円
●公債費	
定期償還元金	7億2,926万円
繰上償還元金	7,562万円
定期償還利子	8,946万円

町の財政状況家計簿(町民一人当たり)

収入	
区分	金額(単位:円)
給料(町税・国、県支出金等)	158,456
親からの仕送り(地方交付税)	322,515
雑収入(使用料・財産収入)	21,000
借金(町債)	63,447
前年度の黒字(前年度繰越金)	20,866
合計	586,284
支出	
区分	金額(単位:円)
食費(人件費)	112,440
医療費等(扶助費)	17,838
借入金の返済(公債費)	127,602
日用品・光熱水費(物件費)	45,835
町内会費等(補助費等)	81,117
子どもへの仕送り(繰出金)	70,220
住宅費等(普通建設費・維持修繕費等)	103,450
貯金(積立金)	11,701
合計	570,203
収支(形式収支)	16,081
貯金残高(基金残高)	166,121
ローン残高(町債残高)	953,715

平成18年度の一般会計決算額を家計簿にあてはめました。

決算額を平成19年3月31日現在の人口7,009人(住民基本台帳)で割って計算しています。

この表で見ると、食費、医療費等、ローン返済の必要経費だけでも26万円ほどあり、給料だけではまかなえず、親からの仕送り(地方交付税)に頼った家計になっていることがわかります。この仕送りが毎年減り続けているため、食費や日用品、住宅費等を削ってなんとかやりくりしていますが、それも限界近い状況になってきています。

また現在新しい借入を抑制していますが、ローン残高は95万円もあり、家計を圧迫しています。

今後は地震に備えた家屋の耐震工事などの出費も控えており、そのために積立もしていますが、今後も益々厳しい家計状況が続くことが見込まれます。

## 年金受給者の みなさまへ

### 「平成19年分公的年金等の 源泉徴収票」が送付されます

国民年金・厚生年金保険および共済組合などから支給される老齢または退職を支給事由とする年金は、所得税法上「雑所得」として取り扱われ課税の対象となります。

社会保険業務センターでは老齢年金等の受給者全員に「公的年金等の源泉徴収票」を送付することになっていきます。(毎年1月下旬)

この「源泉徴収票」には、平成19年中に支払われた年金の総額、年金から天引きされた介護保険料の金額、源泉徴収税額および控除内容などが記載されています。

確定申告の際には、この「源泉徴収票」が必要ですので、大切に保管してください。万が一、紛失された場合は、社会保険事務所までご連絡ください。

なお、障害・遺族年金につきましては、課税の対象となっていないため「源泉徴収票」は発行されません。

### 「二十歳になったら国民年金」 成人式を迎えられたみなさん、おめでとうございます。

二十歳になるとみんな「国民年金」に加入しないといけないこと、ご存じですか？

「国民年金」は、老後はもちろん病気やケガなどで収入がとだえても誰もが安心して生活を送れるように社会全体で支え合う制度です。

二十歳になると、まず年金手帳と納付案内書が送られてきます。その年金手帳に記載された基礎年金番号は、年金を受給するときはもちろん、会社に就職する時など、一生使いますので、大切に保管してください。

「国民年金」は、学生のみならんにも保険料の納付が義務付けられています。学生納付特例制度をご利用いただくと、在学期間中の保険料を社会人になってから納めることができます。

また、学生以外の二十歳台の方には、本人および配偶者の前年の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

#### ◆お問い合わせ先

高知西社会保険事務所

TEL088-875-1717

住民課年金係

TEL26-11115

## 「法務局くらしの相談所」 の開設について

高知地方法務局では、県民の皆様に法務局の業務内容を知っていただくとともに、多くの方々に法務局に親しみを

持って利用していただくことを目的として、次のとおり、県内3カ所において、職員が法務局の所掌する事務全般に関する相談をお受けする無料相談所を開設します。

相談等の各種登記、地代・家賃のトラブル、近隣関係等でお困りごとがありましたら、お気軽にお越しください。

#### 【日時】

1月20日(日)午前10時～午後4時

#### 【相談内容】

登記・供託・戸籍・国籍・人権擁護等、法務局の所掌事務全般に関する相談

#### 【開設場所(県内3カ所)】

- ・新築橋プラザ
- ・(高知市帯屋町)
- ・奈半利町立町民会館
- ・(安芸郡奈半利町)
- ・四万十市立中央公民館
- ・(四万十市右山五月町)

#### ◆お問い合わせ先

高知地方法務局総務課

TEL088-822-3331

## 農業委員会選挙人名簿 登録申請について!

農業委員会委員の選挙人名簿は、皆さんの申請によって毎年作成されます。

昨年まで区長に配布をお願いしていましたが、今回より個人情報保護の観点より個別郵送とします。なお、名簿に登録していなければ、たとえ資格があっても、農業委員会委員選挙の有権者にはなれませんので注意してください。

●現在の農業委員は平成20年7月に改選となります。

\*選挙権があると思われるのに申請書がない人は、農業委員会まで問い合わせてください。

次の要件をすべて備えている人は、忘れず申請してください

- ①平成20年1月1日現在で、越知町に住所のある人
- ②平成20年3月31日現在で満20歳以上の人
- ③10アール(1反)以上の農地の経営を行う人か、その同居の親族または、農業生

#### ◆お問い合わせ先

農業委員会

TEL26-11105

#### 「全国農業新聞」を読もう

営農・生活に役立つ専門誌です。農政問題、農業経営やくらしの改善に役立つ記事が満載です。

週1回・・・金曜日発行  
購読料・・・月600円

\*申し込みは農業委員または事務局まで。



平成20年度調査計画区域



地籍調査(国土調査)  
にご協力ください

地籍調査(国土調査)は、みなさんの大切な土地の位置、筆界、地番、地目、面積を明確にする重要な調査です。

平成20年度の調査区域は、大字片岡の一部の字を計画しています。

調査区域内に土地を所有されている方には、説明会や現地立ち会い等の日程をご連絡します。  
大切な財産を守るためにも筆界の立ち会い等にご協力をお願いします。

平成20年度調査計画区域(字)

榎ノ瀬、北谷屋敷、潰ノ口、木長内、南木長内、下猿屋ヶ谷、瀬戸ノ東路、日比ノ木渡瀬、下横島、横島、西コシライ、北横島、上猿屋ヶ谷、開ノ畝、大鹿ノ森、山ノ神、赤松、大鹿平、春田、仲畝、石神、西仲畝、東溪、仲川、清水、山王、北谷、下黒松、小森ノ西

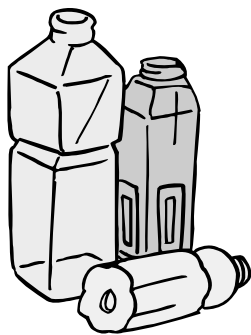
◆お問い合わせ先

産業建設課国土調査係  
TEL 26-11105

資源ごみ(ペットボトル)の出し方について

最近、ごみステーションへ出された資源ごみ袋に入れられたペットボトルに、キャップが付いてあるものや中に異物が入ってあるものがあります。資源ごみとして出される場合はキャップを外し、中をすぎ、乾かしてから指定袋へ入れて出してください。

キャップを外したとき、ペットボトルにキャップの取り付けの一部が少し残りますが、この部分とペットボトルを包装しているラベルは、取り除く必要はありません。金属製のキャップは不燃ごみ、プラスチック製のキャップは可燃ごみとして出してください。

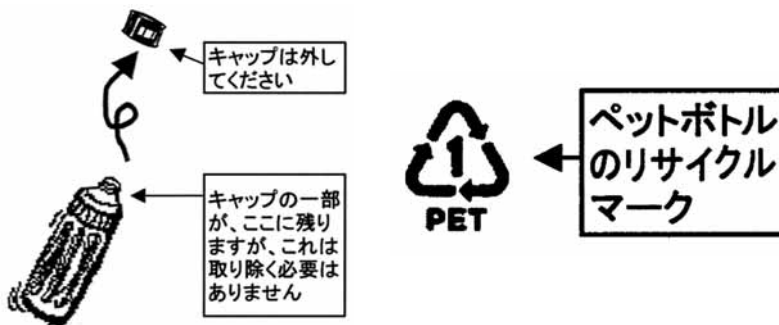


【主なもの】

ジュース・酒・醤油用などが入っていたペットボトルで、リサイクルマークのあるもの

◆お問い合わせ先

環境水道課  
TEL 26-11114



自販機でのたばこ購入に  
専用ICカードが必要  
になります

未成年者喫煙防止の取り組みの一環として、四国4県のたばこ自動販売機は、今年の5月までに成人識別たばこ自販販売機に変わります。

この自販機でたばこを購入する際には、成人にのみ発行する専用のICカード「taspo(タスポ)」が必要になります。



四国4県では、今年の2月よりカードの申し込み受付を開始し、5月よりカードが必要になります。発行手数料、年会費は無料です。申込書はたばこ販売店店頭などで入手できます。

◆お問い合わせ先

(社)日本たばこ協会  
TEL 0120-222-180

## 求人情報「かわうそ」の活用を!

役場には、毎月2回、求人情報「かわうそ」を役場正面玄関から入って左側においています。

これは、ハローワーク須崎(須崎公共職業安定所)が求人情報を一覧表にしたものです。10日号と25日号を発行しています。どうぞご自由にとりください。

面接には、ハローワークが発行する「紹介状」の持参が必要です。採用済み等で、既に求人取り消しとなっている場合もありますので、まず、電話でお問い合わせください。

◆お問い合わせ先  
産業建設課  
TEL26-11105  
ハローワーク須崎  
TEL0889-42-2566

## 最低賃金のお知らせ

「正確かめよう」の最低賃金

高知県内の最低賃金は次のとおりです。(「」内は効力発生日)

詳細は高知労働局賃金室または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

高知県最低賃金  
〔平成19年10月26日〕  
時間額 622円

高知県電子応用装置、電子部品・デバイス製造業最低賃金  
〔平成19年12月30日〕  
時間額 721円

高知県一般貨物自動車運送業最低賃金  
〔平成19年6月2日〕  
(車両総重量8トン以上または最大積載量5トン以上の貨物自動車の運転業務従事者)  
時間額 910円

高知県道路貨物運送業最低賃金

〔平成19年6月2日〕  
(車両総重量8トン以上または最大積載量5トン以上の貨物自動車の運転業務従事者)  
時間額 720円

◆お問い合わせ先  
高知労働局賃金室  
TEL088-885-6024



## 交通事故被害者の家庭をサポートします

独立行政法人自動車事故対策機構では、育成資金の貸付や介護料の支給を行っています。育成資金の貸付は、自動車事故が原因で保護者が死亡したり、重度の後遺障害を残すことになり、生活が困窮している家庭の児童(中学生以下)に義務教育終了までの経済的助けを行う制度です。

また、介護料は、自動車事故が原因で重度の後遺障害を持ち、介護が必要な方に支給されます。

【育成資金貸付額】  
一時金 15万5千円  
入学支度金 4万4千円  
月額 2万円

【介護料(月額)】  
重度後遺障害診断の段階によって月額約3万円から13万円の支給となります。

◆お問い合わせ先  
自動車事故対策機構  
TEL088-831-1817

## 110番の日

メイン標語  
緊急時 頼れるあなたの 110番

サブ標語

安心の 警察相談 #9110

「110番」は、事件・事故を知った皆さんから緊急に警察へ通報するための「緊急電話」です。

1月10日は「110番の日」です。110番はあなたの生命・身体・財産を守る電話です。110番をかけるときは、まず、落ち着いて「いつ」「どこで」「どんな事件・事故が起きたか」「犯人は誰か」「どこへ何で逃げたか」等、警察官の質問に落ち着いて分かりやすくお話しください。

◆お問い合わせ先  
佐川警察署  
TEL26-0110





# 地域安全アドバイス

\*\*\* 高吾北地区地域安全協会事務局(佐川警察署 刑事生活安全課内) TEL 22-0560\*\*\*

## インターネット犯罪から身を守りましょう 個人情報の流出にご注意を

### 個人情報とは・・・

氏名や住所、電話番号、メールアドレスなど個人を特定できる情報のことです。個人情報が悪意ある第三者に渡ってしまうと迷惑メールが送られてくるなどの二次的被害を受ける可能性もあります。



### 注意すべき点は

個人情報は様々なかたちで利用され、場合によってはネット犯罪に利用される可能性があります。自分がどこで個人情報を記入したか、そこは安全なのかを考え直してみることも必要です。

ただのアンケートだけで、個人情報を悪用されたりしないか心配…。



### キャッシュカードやクレジットカードなどの利用明細をそのまま捨てていませんか？

「カード利用票」などにカード番号や有効期限のどちらも載っている場合があります。これをゴミとして捨てて、悪意のある第三者に拾われてしまうと…



インターネット上ではクレジットカードは「利用者名、カード番号、有効期限」がわかれば悪用されてしまいます。もしかすると買ってもしない商品の代金を支払わされているかもしれません。ゴミを捨てる際に少し気をつけるよう心がけてください。



## 優良交通関係者表彰を募集!!



佐川町丙3555 TEL22-0110

交通安全協会佐川支部

※交通安全協会は、皆様の会費で運営されています。ご協力よろしく申し上げます。

交通安全協会では会員を対象に、無事故無違反の方を表彰しています。ふるってご応募ください。

### 表彰の種類および基準

※下記の資格を満たし、他の運転者の模範となる方。

表彰種別	授与者	表彰を受けられる資格	
支部表彰	警察署長 支部長	7年以上 無事故・無違反	初めて表彰を受けられる方
県連名表彰	警察本部長 県協会長	10年以上 無事故・無違反	支部表彰を受けられた方 (支部表彰翌年から資格有り)
交通栄誉章 (緑十字銅章)	全日本交通安全協会 協会長	10年以上無事故 5年以上無違反	県連名表彰を受けられた方
管区表彰	四国管区警察局長 四国交通安全協会長	20年以上無事故 10年以上無違反	銅章を受けられた方

※申込書は、佐川警察署内交通安全協会・役場総務課・分会長に用意してありますので、必要事項に記入し無事故無違反証明書申請手数料(700円)を添えて、申し込みをしてください。



募集期間  
1月31日(木)

【お申し込み・お問い合わせ先】

交通安全協会佐川支部 TEL22-0110  
役場総務課 TEL26-1111  
越知分会長・寺村晃幸 TEL26-1352



配備された救助工作車

高吾北消防では、今までポンプ車を一部改造して救助車として代替運用をしておりますが、この度、救助工作車が配備されました。この車両の配備により、はしご車とまではいきませんが高所での人命救助活動が可能になります。救助工作車には、大きな思いが込められています。車両の両面にある模様には意味があり、太い白い帯に黄・黒のラインは消防のホースを意味し、翼(ツバメの翼)模様には、助けを待つ現場へいち早く急行するという意味が込められています。また車両のドア・側面シャッターには高吾北消防本部のマークがデザインされています。

### 救助工作車を導入

## おちスポーツ クラブカップ

11月27日に、町民総合運動場体育館において、「おちスポーツクラブカップ第1回スポーツ吹矢大会」が行われました。スポーツ吹矢は体力や年齢を問わず手軽に楽しめ、基本動作と特有の呼吸法により、血行促進、便秘、不眠症、ストレス解消など数多くの病氣予防に効果的といわれているスポーツです。今回は、(社)日本スポーツ吹矢協会・高知香北支部の公認指導員の協力とご指導のもと、参加者は、的に精神を集中させて得点を競い合いました。

成績は次の通りです。(敬称略)

- 1部  
優勝 古味 博  
準優勝 古味千代子  
三位 森 千枝
- 2部  
優勝 山本 孝宜  
準優勝 小松 大幸  
三位 西森 健雄



スポーツ吹矢は年齢を問わず手軽に楽しめます

## 消火・放水訓練 を実施!

### 「柴尾自主防災組織」

12月2日に柴尾自主防災組織(参加者60人)が、高吾北消防署と消防団(越知分団)を講師に招き、火災を想定しての消火・放水訓練を実施しました。

訓練は、消防署員と消防団員の熱心な指導のもと、消火器による消火訓練を行い、さらに消火栓から実際に勢いよく放水するなどし、本番さながらの体験をしました。



本番さながらの体験をしました

## フォレストクラブ活動報告

12月9日(日)、横倉山自然の森博物館で、午前中に炭焼き体験を午後からは廃油を使ったロウソクづくり・石鹸づくりを行いました。炭焼きは、今年6月に焼いた炭を取り出しました。夏場の湿気から炭窯を守るためにこの日まで窯に入れていた炭ですが、大変きれいな炭のまま窯を守ってくれていました。炭を出したあとは、新しいカシヤムクロジの木その他、大きくなりすぎたインドウリやカボチャも窯に入れてみました、出来上がりが楽しみです。

午後からは、越知町観光協会の方々を先生に博物館3階で、廃油からロウソクと石鹸づくりでチャレンジしました。まずは石鹸作りから始めました。苛性ソーダと水と廃油を混ぜ合わせるのですが、ただひたすら様子を見ながら“混ぜる”のだそうです。それぞれ材料の割合の違いや廃油の具合などで出来方から出来上がりが違ってくるそうで、観光協会の作り方は、苛性ソーダの割合を少なくして、できるだけ手荒れを防ぐ方法にしているそうです。様子を見る間に、



廃油を使ったロウソク・石鹸づくり

ロウソクづくりを行いました。廃油と油凝固剤、色づけのクレヨンと芯になる紐が材料です。カラフルなロウソクがだんだんと出来上がってくる、参加者全員大喜びです。交代で混ぜていた石鹸もだいたいぶ粘りがでてきた頃にロウソクも出来上がりました。

ロウソクはクリスマスに、石鹸は年末の大掃除にと、この時期ぴったりの、環境問題も考えた楽しい一日となりました。

# 福祉の現場で15年 西森柳子さんに聞く

教科書や参考書や辞典にものっていない出来事が医療や福祉の『現場』には必ずあります。悲しいこともある。悔しいこともある。うれしいこともある。

本当に大事なものは、理論や理屈ではなく現場の最前線で必死に「人」と向き合っている人たちなのだと思えます。現場で働く人の『生の声』を伝えたい。そんな思いで取材を行いました。今回はこの人。

医療・福祉の現場で15年。越知町で介護や福祉のことを語る時、行く先々で必ずと言っていいほど「西森柳子」という名前を耳にします。医療・福祉の現場の中で西森さんが見てきた、そして感じてきた越知町の姿を聞いてみたい…。そこで今回、西森さんにお話を伺いすることにしました。

## ◎「大切なのは地域の力」

この町の福祉行政は、十分ではないけれど、必要な人に広く届いているのではないかと思う。でも、本当に大切なものは「地域の力」。この町の人はみんな温かい。それはどの町にも負けていない。困った人がいると、この町の人は放っておけない。そんな温かい「人の力」を生かせば、この町はきっと困っている人たちを地域の中で支えあえる

る素敵な町になると思う。家族や身内がこの町にいない人も多い。何かがあった時に、遠くの家族より近くの他人が一番力になる。

## ◎「サービスだけでは心は埋まらない」

私たちは、体だけじゃなく何とか心まで支えたいと思って仕事をしている。「あんたらがおってくれるきがなればれるわよ」。そんな言葉を聞くたびにこの仕事をしていた良かったと感じる。でも一方で、「子や孫に迷惑をかけたくない」と自ら施設に入る人がいる。なぜか涙が出てしまう…。強がってはいられないけど、そんな人ほど家族の帰りや、たった一本の電話を待っていたりする。寂しい気持ちを何とか私たちの力で支えたいと思うけれど、最後に本人が支えにしたいものは、やっぱり家族や身内だったりする。そして生きる支えにしているものは、家族との「想い出」だったりする。家族だからこそ自分の気持ちを正直に伝えられないと思う。でも、家族だからこそ伝えられる言葉があり、家族にしかできないこともある。何とか心を支えたい。そう思って頑張っているけれど、介護や福祉サービスだけでは心を埋めるこ



## ◎「弱い人だけを助ける福祉ではない」

高齢者だけ、あるいは障害者だけに手厚い福祉ではないかと思う。その人達を支えようとする人材を育てることも大事。この町にはどの町にも負けない人の力があり、横倉山や仁淀川に代表される自然の力がある。そんな力を生かして若者たちに「この町が好きだ」と感じてもらいたい。そしてこの町で「生きる」という意味を感じてもらいたい。「生きる」力を感じられたとき、はじめてこの町で病氣や障害を抱えながら一生懸命生きる人たちの気持ちを理解し、それを支えようとする力が湧いてくるのだと思う。

## ◎「医療・福祉の現場で15年」

この15年の中でいる人々と出会い、そして消えていく命と向き合ってきた。人を知り、人の痛みを知った15年だった。「人」は「人」で生きざまを変えることができる。これからは私は、福祉や医療という現場を通じて人を支えられるような仕事をしていきたい。



## ストレスはいつもそばに

保健師 矢野雄二

先日、親戚の法事に出席した。お寺のお坊さんが長い時間をかけてお経を読む。僕は礼儀と作法を守るため「正座」でそのお経を聞く。10分、20分、30分…。僕の膝は悲鳴をあげる。足が痺れて足の裏がジャンジャンする。足を崩したい…。でも足を崩せば失礼になるし、足を伸ばせば人にあたる。ましてや僕よりずっと高齢の人が正座を続けている。やはり足を崩すことはできない…。ついに長いお経が終わわり、一人ひとりが仏壇にお参りする時間になった。さあ立てろう。でも僕の足は痺れて感覚を失い、みんなの前で「バタン」と倒れてしまった。とっさに支えにしようとしたもの

は、親戚のおじさんの頭だった…。「何しゆうがな!!」「恥ずかしいことすな!!」「うふふ…」笑いの混じった罵声と失笑が厳粛な空気を汚してしまった。自分なりに精いっぱい礼儀や作法を守り、周囲に気を使っていたつもりだったのに…。でも、周囲の人には『迷惑をかけた』結果しか映らない。私たちはいつも結果の中で生きている。どれだけ自分が周囲に気を使っていたとしても、相手を思っていたとしても、自分の心は周囲には映らない。そして、変えようのない結果を悔やみ、誰にも映ることのない自分の心を責める。ストレスはいつも私たちの身近にある。法事や葬式やお祝いの場面にも。でもどうか、自分を責めないでほしい。周囲に精いっぱい気を使った思いやりの心や優しさの心を、最後に守ってあげられるのは、誰でもない自分自身なのだから……。

これからは足が痺れたら、無理せずゆっくり足を伸ばそう。心が疲れたら無理せずゆっくり休もう。自分自身に言い聞かせる。

## 今月の母子保健事業

1月の母子保健事業は次のとおりです。

子育て奮闘中のママさん！  
日頃のストレス発散に楽しく  
過ごしませんか！

### 【日時】

1月29日（火）  
午後1時30分～

### 【内容】

いろいろ作ろう  
（担当：西森千代子さん）  
※準備の都合がありますの  
で、事前に次まで申し込  
みください

### ◆お問い合わせ先

保健福祉センター  
保健師または保健衛生係  
TEL 26-3211



## 越知保育園内子育て支援センターからのお知らせ

### 1月の行事（なかよしひろば）

9日（水）

おめでとう会

18日（金）

お誕生会を楽しもう！

23日（水）

お面を作ろう

### 【時間】

午前9時30分～

### 【場所】

越知保育園

※寒い時期ですが、気軽に遊びに来てください。お待ちしております。

### ◆お問い合わせ先

越知保育園子育て支援センター  
担当 吉本・北村  
TEL 26-2141



## 園庭開放

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願  
いします。

さて、今月はみんなでおもちつきをします。おいしいおもちを一緒に食べませんか？  
そしてもうひとつ、ヘルスマイトさんが来てくれて食育についてのお話をしてくれます。この機会に一緒に勉強をしませんか？  
たくさんの方が遊びにきてくれるのを待っています。

### 【日時】

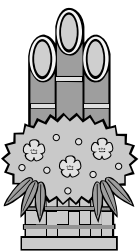
1月11日（金）  
午前9時30分～11時30分  
※雨でもあります

### 【場所】

越知幼稚園

### ◆お問い合わせ先

越知幼稚園  
TEL 26-1107



## おちスポーツクラブ カップ参加者募集

### 【主催】

おちスポーツクラブ

### 【種目・日時】

ソフトバレーボール大会  
1月28日（月）

スカッシュバレーボール大会  
2月8日（金）

2種目とも午後7時から

（受付は、午後6時30分～）

### 【場所】

町民総合運動場体育館

### 【参加費】

1人300円

※当日集金します

ただし、おちスポーツクラブ会員は無料

### 【チーム編成】

ソフトバレーボール

1チーム4人（男性は2人までとする）

ただし、45歳以上の方は、この限りではない。

スカッシュバレーボール

1チーム3人（男性は1人ま

でとする）  
ただし、1部はこの限りではない。  
※2種目ともレベルに応じて、部分けします。

### 【試合方法】

参加チーム数により、主催者側で決定します。

### 【表彰】

上位チームに表彰状・副賞を授与します。

### 【申し込み方法】

所定の申込用紙に必要事項をお書きの上、町民会館までお願いします。申し込み締め切りは、各大会3日前までです。

### 【その他】

○開催中の事故については、主催者側では責任をもちません。  
○申込用紙は、役場窓口・町民会館においてあります。

### ◆お問い合わせ先

おちスポーツクラブ事務局  
（町民会館内）  
TEL 26-3400  
FAX 20-1051

TEL 26-3400  
FAX 20-1051

◆台住寺

吉良 武・記

豪族片岡には、名君が多い。中でも十三代片岡茂光は、領民を氣遣う善政を敷いた。片岡は初代片岡経繁が建久三(1195)年柴尾城を築いて以来、柴尾を中心に開拓を始めた。

文明十六(1485)年十二代直光は柴尾付近の開拓は終わったと考え、黒岩郷寺野に新城を築き片岡城と名乗った。茂光はこの城で生まれ利発な少年に育ち、領民からもその将来を囑望しきまつされていた。

永正十七(1570)年父直光が死去した。家督を継いだ茂光は、徳光にあった台住寺を寺野の山麓に移転し、片岡家の菩提寺として手厚く祭った。今は仏閣は跡形もなく広大な茶畑となっているが、広く頑丈な石垣が規模の大きさを物語っている。

茂光は台住寺移転を終えると、越知清水山に清水城を築き弟黒岩石見守信安を配し、北の警備と仁淀川水運の確保をはかった。

◆両雄の誘い

世は戦国時代で、群雄割拠し争奪をくりかえしていたが、諸豪も次第に淘汰され、一条、長宗我部らが覇を競うようになった。

幡多の一条が東進を、嶺北の本山が土佐中原をねらい、岡豊の長宗我部が西進を始め、三強が高岡郡あたりで激突することが心配された。

そんな折、一条から片岡茂光に、守護代になってくれとの申し出があった。高吾の英傑といううわさが、一条にまでとどいていたのだろう。茂光は、一条の守護代として傘下に加わった。

一方、長宗我部国親から、「妹を妻に迎えて」との強引な押し付けがあった。茂光はすでに妻を娶り、光綱・直近・直政らの子があったので、国親の申し出は断った。土佐の支配を目指す国親は、高吾に勢いを持つ茂光とよしみを結ぶ必要があった。

国親の執拗しじような申し入れを断り切れず、国親の妹を妻に迎えた。これがのちの理春尼で、上八川城主片岡直季の母である。

◆城下町づくり

茂光が最も力をいれたのは、領民の生活安定であった。この時代には名主みやうしゆと呼ばれる主人に支配され、家事耕作などにこき使われる下人げいんという貧民がいた。茂光はこの下人を名主から解放し、荒地を開墾させて農民になるよう指導した。土地を開墾し農地にした人を集めて、黒岩新町をつくった。

黒岩新町は現在黒岩小学校の位置につくられた町で、南北一直線に柳瀬川までのびる道路沿いに、四十戸が軒を連ねていた。貧民の生活は名主に支配されていた頃と比べたら、比較にならないほど向上した。

◆茶園堂

茂光は勇猛な武将であったが、温厚篤実な性格も持ちあわせていた。弱肉強食、すきあらば攻め込むという戦国乱世にあって、茂光は遍路道に

見られる「お接待の心」にあがれていた。

道行く人の足を止め、湯茶・菓子・果物をふるまい、ささくれだった心を和らげる。それを実現するため、茶園堂を大門のそばに建てた。

台住寺の大門は、台住寺跡地から旧道を下って県道と交差する所である。この地点を土地の人は、チャエンと呼んでいる。

茂光の没後、息子光綱は仁淀川船運支配と北進を考え、居を片岡に移した。その時、台住寺の茶園堂を片岡に移した。それが現在片岡に残る茶園堂である。

◆瑞応の盆踊り

茂光の妻理春尼にとって、

永祿三(1560)年は悲しい年であった。兄国親が六月に急逝した。見舞いもすることができない、唐突の別れであった。兄の死を悼む涙が乾かぬ九月、夫茂光が七十四歳の生涯を閉じた。わずか三カ月の間に、最愛の近親者を相次いで失った。

理春尼は庄田にあった満福寺を中野に移し、兄国親の号瑞応を借りて瑞応寺と命名し、自ら尼僧となって夫茂光・兄国親の菩提を弔うた。

夫茂光が好きだった盆踊りを、毎年七月十六日に供養のために奉納した。

この瑞応の盆踊りは、理春尼以来四百四十年連続と続き、名君茂光の遺霊をなぐさめている。



現在片岡に残る茶園堂

# 私からはじめる人権 文字を知る③

越知小学校長 山中 千枝子

「ほ、ほ、ほ、ほ、ほ」

文字を指でなぞりながら、孫と絵本を読む。私の声に合わせて、まだ十分に話すことのできない彼は体を揺すりながら、「ほ」の字を追いかけ。ニコッと笑い、次のページの「ほたる」を待つ。「ほたるの：ほ」彼は、息をこらして私の言う最後の「ほ」に合わせて大きく体を振って、拍手をする。

この子の父親に、こんなふうに絵本を読んでやったことがあっただろうか。家路へと向かう孫を乗せた車を送りながら、ふとそう思った。二階に上がり書斎に入ると、書庫の一角にある絵本を眺めてみた。たくさんある絵本の中から、「しようぼうじどうしゃじぶた」を取り出した。仕事

に追われ、ほとんど家にいなかったけれど、本はよく読んでやったなと思いついた。

高知市の中学校に勤務していた時、東京で開かれた人権教育の全国大会に、学級の取り組みについて発表をしに行ったことがある。学校関係者だけの全国大会ではなかったのですが、いろいろな年齢や職種の人たちがいた。

東京への飛行機の中で、隣に座った高齢の女性がしきりに単語カードをめくりながら、膝に何かを書いているのに気がついた。

「何をしているんです?」

思い切つてたずねてみた。「英語の勉強をしているんですよ」

彼女は、そう言って私にほほ

笑みかえした。

「子どもの頃、家が貧しくてね、学校へ行かんと毎日家の仕事の手伝いばかりしよった。けんど、字が読めんかったらなんちゃあできんがよ。だから、おとなになつてから、日雇いの仕事をしながら、一生懸命読み書きの勉強をしゆがよ」

彼女は、ほほ笑みながら話してくれた。

彼女の両親は働き者だった。しかし、貧しかった時代。いくら働いても家族が食べていくのがやっとだった。彼女も、子どもの頃から両親といっしょに仕事にでた。学校へ行きたかったけれど、教科書を買うお金がなかった。おとなになつて、結婚して子どもができた。学校へ行けなかった。学校へ行くお金がなかった。字の読み書きができない。子どもが病気になるまで病院へ行くこともままならなかった。識字学級が開かれるようになった。一文字一文字、一生懸命書いて覚えた。識字学級から帰つても、彼女は必死になつて練習をした。仕事の昼休みや休憩時間に、土やコンクリートの上に砂を集めて字を書いた。書いては

消し、消しては書く。彼女は、文字を覚えることに夢中になった。指導員さんが単語カードをつくってくれた。

「平仮名と片仮名は、全部覚えた。漢字も、少しは読めるし書けるようになった。今では、英語の単語を勉強してる。どこへ行くときも、単語カードは持つて行く」

「字の読めなかつた頃を思い出すとつらい」

「外へ出るのがこわかつた。道を尋ねても、『そこへ書いて』と、人は簡単に言う。買い物に行つても、たくさん買うとお金の計算ができないので、少ししか買えない。けんどね、今はどこへでも行ける。この喜びは、他の人にはわからんろうね」

「ううん、おばちゃん。わからんことはないで。涙がでるほどの悔しさはわからんけど、わかることはいっぱいある。おばちゃんの悔しさと努力は、きつと私が伝える」

単語カードを、一枚一枚めくりながら、ひざに指で文字を書く後ろ姿にそつとつぶやいてみた。

その姿を、私は決して忘れない。

まだ話すことができない孫は、全身を使い、絵本を読む私に合わせて言葉にならない声を出して表現する。

「ぐる、ぐる、ぐる、ぐる、ぐる、ぐる、ぐる、ぐる、ぐる、ぐる、たつむり!」

すべての人の可能性にカンバイ!

私たちは、決して時代を逆行してはならない。

今年、成人を迎える人たち、そのそばでやさしく見守るすべての人たち。

おめでとう! 今の幸せを忘れないで!



# 歩こう会 宮の前公園コース

## 【日時】

1月20日（日）  
午前10時 越知駅前  
午後4時 帰着予定

## 【経路】

越知―宮の前公園―片岡トラ  
イブイン―越知

## 【実施要領】

- ・片岡ドライブインで昼食会を実施する
- ・参加料2,000円（弁当代含む）
- ・申込期限は1月15日とし一定人員に達すれば締め切るものとする
- ・その他は従来どおりとする

## ◆お問い合わせ先

TEL26-0458  
矢野



# 「あけぼの句会」

- ◎たむらちせい 山姥のぬないさびしき柿熟るる
- 栲原 数密 木枯らしや曾ての隣家一戸のみ
- 谷脇 春子 白鷺の一羽降り立つ冬田かな
- 西 せつ子 シクラメンうれしい時にも涙して
- 西森やすえ 神の庭日の当たる方の初紅葉
- 前田 勝子 木犀の香に送られて杖運び
- 南 富美恵 生き甲斐を一つ見つけて賀状書く
- 松本 孝子 狒犬も古りたり紅葉且つ散りて
- 服部すえ子 シヤンソンの聞こえて来そう落葉降る
- 岡田 美央 起き上がりまた吹かれゆく落葉かな
- 藤原 里美 菊見客杖を頼りし人多く
- 箭野 邦子 黄落期悲しきメール届きけり
- 辻 静香 ガラス戸に声してもらうむかご飯
- 中沢 友子 産声や金木犀の香る日に
- 加納 一明 百歳の母の湯浴める良夜かな
- 澤田 泰彦 長生きを罪とする国冬ざるる

## 会員募集

「あけぼの句会」では、会員を募集しています。勉強会は、毎月第2日曜日（今年の1月から）の正午から約2時間。町民会館で、たむらちせい先生を講師に、楽しい勉強会をしています。初心者大歓迎、是非一度遊びに来てください。

◆お問い合わせ先 澤田 TEL26-0897

## 1月の行事カレンダー

日	曜	種 目	場 所	時 間	備 考	
1月	8	火	ハッピーママ倶楽部 おもちゃ図書館	保健福祉センター	午後 1:00～	
	9	水	犬・猫の引取日 なかよしひろば（おめでとう会）	役場 越知保育園	午前 8:30～午前 9:15 午前 9:30～	12ページ参照
	11	金	園庭開放	越知幼稚園	午前 9:30～午前11:30	12ページ参照
	15	火	健康相談 ハッピーママ倶楽部	遊行寺複合集会所 保健福祉センター	午前 9:30～ 午後 1:00～	
	16	水	犬・猫の引取日 鎌井田ミニデイ ポリオ予防接種	役場 鎌井田老人里の家 保健福祉センター	午前 8:30～午前 9:15 午前 10:00～ 午後 1:00～	個人通知します
	17	木	3歳児健診	保健福祉センター	午後 1:30～	対象 H16.6.1 ～H16.11.30
	18	金	なかよしひろば（お誕生会） 大平ミニデイ	越知保育園 大平集会所	午前 9:30～ 午前 9:30～	12ページ参照
	20	日	第24回越知町ピタリロードレース	越知小学校グラウンド	午前 9:00～	裏表紙参照
	21	月	離乳食講習会	保健福祉センター	午後 1:30～	対象 H19.9.1 ～H19.11.30
	22	火	ハッピーママ倶楽部 健康相談	保健福祉センター 稲村集会所	午後 1:00～ 午前 10:00～	
	23	水	犬・猫の引取日 なかよしひろば（お面を作ろう）	役場 越知保育園	午前 8:30～午前 9:15 午前 9:30～	12ページ参照
	25	金	献血	保健福祉センター	午前 10:00～正午 午後1:00～午後3:30	
	28	月	おちスポーツクラブカップ（ソフトバレー）	町民総合運動場体育館	午後 7:00～	12ページ参照
	29	火	日ノ浦ミニデイ 育児相談・母子保健事業 健康相談	日ノ浦集会所 保健福祉センター 黒瀬集会所	午前 9:40～ 午後 1:00～ 午後 1:30～	12ページ参照
2月	4	月	犬・猫の引取日	役場	午前 8:30～午前 9:15	
	5	火	ハッピーママ倶楽部 おもちゃ図書館	保健福祉センター	午後 1:00～	
	8	金	おちスポーツクラブカップ（スカッシュバレー）	町民総合運動場体育館	午後 7:00～	12ページ参照

明けまして  
おめでと〜ございませ〜!

새해 복 많이 받으세요!  
(セハ ボック マニ バトウセヨ)



新しい年が明けました。皆さん、新年の目標は立てましたか? 越知のいろんな方のあたたかい心にいっぱい出会えた去年は、私にとってはとても意味深い1年でした。生活から仕事まで全てが初めてだったので、おそらく自分で分からないうちに皆さんに迷惑をかけたこともたくさんあるだろうと思います。でも皆さんの心あたたまる支援のおかげで、ここまで走り続けてこれました。

皆さんから頂いた笑顔と元気そして日本人ならではの細やかな心配りを、今年は私が周りにお返ししていきたいな〜と思っています。今年も宜しくお願ひします! あっ、そして越知の皆さんが心の中に抱いている新年の希望や願い、恋が、全て叶えられる1年になりますように!

韓国語教室からのお知らせ

韓国語教室では、月1回の韓国文化体験を行っています。平成19年度には韓国映画鑑賞会、韓国料理教室などを行いました。今年も、韓国語教室の皆さんだけでなく、誰でも参加できるイベントを、月1回企画することにしたと思っていますので、たくさんの方のご参加をお待ちしております!

毎月の参加申し込みは、イベント日の一週間前までです。  
**1月のイベント**

韓国でお正月に、家族や親戚など、皆で行う韓国伝統の遊び「ユンノリ」の大会を行います!  
**【日時】** 1月26日(土) 午前10時〜  
**【場所】** 町民会館1階会議室

◆お申し込み・お問い合わせ先

国際交流協会事務局  
担当 孫(ソン)

TEL 26-3400



第24回越知町  
ピッタリロードレース  
参加者募集

スピードを競うのではなく、申込時のタイムと当日のタイムとの差が少ない人から順位を決めます。親子や友達とマイペースで走って、気持ちのいい汗をかきませんか? また、日ごろから健康のためにジョギングなどをされている方など、お気軽に参加してください。

【主催】

教育委員会・中央公民館

【後援】 おちスポーツクラブ

【日時】

1月20日(日)

受付 午前9時〜

開会式 午前9時30分〜

※開会式終了後、スタートします。

【コース】

越知小学校グラウンドを出発し町内を一周します。

【対象】

小学生以上の健康な方

【種目】

3 kmの部・5 kmの部

【表彰】

上位入賞者の方に表彰状とメダル・副賞を授与します。

【申込方法】

町民会館または町内各学校(申込用紙は、役場・町民会館・町内各学校にあります)

【申込期限】

1月16日(水)

【その他】

当日のタイム変更は認めません。

◆お問い合わせ先

教育委員会

TEL 26-3400

FAX 20-1051



昨年の越知町ピッタリロードレース